

## 令和7年度第2回清瀬市みどりの環境保全審議会(要旨)

[日 時] 令和 7 年 11 月 25 日(火) 14:00~16:30

[場 所] 清瀬市しあわせ未来センター ミーティングルーム

[出席者] 委員 8 名

事務局 4 名 水と緑と公園課長、  
緑政係長、主任、主事

### [議事次第]

1. 保存樹木の管理について
2. 現地視察(中里一丁目緑地、台田の杜切り通し)
3. その他

### [配布資料]

1. 次第
2. 資料 1「委員名簿」
3. 資料 2「指定番号 45 番保存樹木について」
4. 資料 3「台田の杜 切り通し」

### «1.» 現地視察 保存樹木の管理について 資料2について

#### 【市 民】

保存樹木の樹形維持に困っている。風で落ちた種から新しい木が広がり、剪定の手間や費用が嵩むことに悩んでいる。現在、数年ごとに業者に剪定依頼しているが、費用負担が大きく、補助金(1000 円)では足りないため、保存樹木の指定を解除し大幅に剪定して自主的に管理したい。愛着はあるものの、管理費用や作業負担を軽減する具体的な支援策は何かないのか。

#### 【会 長】

保存樹木の管理や費用負担について、市が所有者に過度な負担をかけない仕組みを検討すべきだろう。特に補助金額の見直しや制度の改善の必要で、他市の情報を参考に具体的な対策を次回の審議会で議論していきたい。また、他市事例を一部知っている為、関係者全体で課題を整理していくことを目指していく。

### **【委 員】**

保存樹木について適切な維持管理が所有者の責任として求められる一方で、費用負担や申請が煩雑なことが課題だ。市が積極的に支援を提供することで、所有者の負担を減らすよう環境の整備をしてほしい。さらに、市の補助金制度や保険適用条件について具体的な改善が必要だ。

### **【委 員】**

補助金制度を改正し、保存樹木の維持管理費に充当できる仕組みを検討するべきだろう。それによって所有者の負担を軽減し、長期的な保存管理ができるように整備が必要だ。時間がかかるかもしれないが、取り組んでほしい。

### **【委 員】**

保存樹木の申請手続きが所有者にとって面倒なため、市職員による代理申請の導入や補助金額の増額を検討が必要だ。また、他市の情報を収集し事例を参考にすることで、清瀬市特有の課題を解決しつつ、適切な自治体の対応を図るべきだろう。

### **【事務局】**

清瀬市は他市と比べて指定樹木は40本と少ない。これを踏まえ、自治体との情報交換等を経て、所有者の負担と自治体の責任範囲、倒木リスクへの対応を課題として認識し、来年度に向けた予算要求や資料作成を進めていきたい。

## **«2.»現地視察 中里一丁目緑地について**

### **【会 長】**

道路に面している側は綺麗に景観よく、緑地奥は自然豊かになるように整備してほしい。

### **【事務局】**

道路から見えるところは通行人の目に触れやすいため、頂戴した意見を参考に管理していくます。

## **«2.»現地視察 台田の杜 切通し 資料3について**

## 【会 長】

切通し沿いの安全性は通行者が多いことも含め、市民生活における重要な課題だ。大木が不安定な状態にあるため早急な対応が必要だろう。木の伐採だけでは根本的な解決にならないため、安全で自然と調和した法面にするために管理方法を慎重に検討したほうが良い。また、樹種などを加味した具体的な対策を模索し、景観保護を考慮していくべきだろう。

## 【委 員】

道路の狭さと交通量の多さから拡幅が必要なので、通学路としての安全を強化してほしい。さらに、風や豪雨の影響を受けやすい法面の対策を早急に進め、緑を守る町として市民の意識を醸成する活動が重要だろう。

## 【委 員】

現状の道路が一車線しかないため、危険な状態である。本来は二車線で交互通行可能な幅が必要だ。また、迂回路がないため、現場での改善が優先されるべき。

## 【委 員】

芝生など植物による法面保全案を提案し、建設部門や道路部門への連携の必要だろう。

## 【委 員】

法面を緩やかにすることで安定性を高め、不安定な部分に低木や笹を植えたほうが良いだろう。しかし、樹種の選定は光の条件を踏まえ慎重に行う必要がある。

## 【委 員】

単にコンクリートで固めるのではなく、法面の角度のことを、自然のままで法面をもっと緩やかな形で根をある程度切れば、手を加えすぎない自然の風景を残したい。

## その他

## 【委 員】

城前橋近くの崖線について、植物の層が貧しくなっていると思う。以前のような崖線地の植生回復が必要であり、低木の植樹することで植生回復と雑草の繁茂防止が可能だろう。

【委 員】

繁茂を繰り返す現場への負担から植生管理は困難で、これからは不要な土地は取得しない方が良いだろう。

【委 員】

清瀬市は豊かな緑が強みだと思う。緑は木陰の確保や CO<sub>2</sub> 吸収の観点から植樹が望ましいが、一方で、維持管理が課題として存在する。ここは思い切って、積極的な植樹をしてほしい。

【委 員】

清瀬市に都立公園がない現状を踏まえ、結核研究所跡地のアカマツ保全林を都立公園化し、市の象徴として活用するはどうか。

【事務局】

委員より頂戴した質疑について、都立公園整備に関して市長より都知事に直接要望している。